

⚠ CAUTION!!

必ずお読みください

アルマイトサービス「光研アルマBOX for ロング」に関する注意事項

この度は「光研アルマBOX for 1ロング」「光研アルマBOX for 2ロング」をお買い上げいただきありがとうございます。本書は「光研アルマBOX for 1ロング」「光研アルマBOX for 2ロング」にてアルマイト処理をご依頼いただく際の注意事項を明記しております。本サービスはこの注意事項をよくお読みの上、別紙の同意書に署名・チェックをいただいた場合のみご利用いただけます。ご同意いただけない場合、署名・チェックのない場合やその他必要事項に記載漏れ等のある場合は本サービスをお受けいたしかねます。予めご了承ください。

ご注文に関する注意点

- 1 「光研アルマBOX for ロング」の中に入れていただくパーツは、箱に入れて発送することが可能なサイズの**アルミの製品**に限ります。アルマイト処理は、アルミの製品以外には施工できません。他金属（鉄・ステンレス・チタン・銅等）は入れないようお願いいたします。
- 2 「光研アルマBOX for ロング」の中に入れていただくパーツは、「for 1ロング」の場合は製品1点・「for 2ロング」の場合は製品2点・各同一色でのオーダーに限ります。**規定点数の中で色分けをしてオーダーをする事はできません**。このような場合、料金差額を別途代引にてご請求させていただく事になりますのでご注意願います。
- 3 いかなる場合に於いても、別紙の同意書及び申込書にご署名・ご記入いただいた以上、仕上がり等にご満足いただけない場合でも、原則として返金はいたしかねます。予めご了承ください。
- 4 万が一お送りいただいたパーツが何らかの理由でアルマイト処理できない場合、また申込内容と異なるパーツが入っていた場合は、送料着払いにてご返送させていただきます。予めご了承ください。

発送に関する注意点

- 1 規定の点数以内であればパーツは自由にお入れいただけますが、箱が膨らんでしまったり、箱から中身が出てしまうような梱包はおやめください。また大切なパーツに傷や打痕がつかないように梱包をお願いいたします。運送中による傷や打痕は弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
- 2 別紙申込書に必ず「1ロング」か「2ロング」のチェックをお願いいたします。未記入の場合、パーツの紛失等のクレームはお受けできませんのでご注意ください。
- 3 パーツを発送する際は、必ず**同梱の発送伝票(送り状)**を使用してください。それ以外の送り状等をご使用いただいた場合、**未処理のままお客様にご返送**させていただきます。その場合、**手数料・送料を着払いにてご請求**させていただきます。予めご了承ください。

アルマイト処理に関する注意点

- 1 アルマイト処理をご依頼いただく製品は、完全に分解してください（インナーパーツ含む）。
- 2 アルマイト処理には、材質に非常に左右されやすい性質があります。鋳物の製品（バイク純正部品に多いダイカスト製も含む）は材質の成分が一定ではないため、色ムラや染めムラ等が起きやすく、また素材自体が変色したまま染まらない場合もあります。また材質の違いにより、ご依頼いただいたパーツがすべて同じ仕上がりになるとは限りません。これはアルマイト処理の特性上やむを得ない現象であり、ご了承いただいた上でご依頼ください。見た目ではわからない製品もありますので、ご依頼いただいたパーツにご満足いかない仕上がりになったとしても、弊社ではクレーム等はお受けできませんのでご注意願います。
- 3 再アルマイト処理をする際、圧入部品がある箇所は部品が緩くなってしまいます。ベアリング部の圧入部分、ピンが刺さっているような箇所等は加工前よりクリアランスが広がってしまいます。これは再アルマイト加工の特性上やむを得ない現象であり、ご了承いただいた上でご自身にて対処してください。弊社では対処の方法等、ご質問にお答えすることはできません。
- 4 ハンドルバーをご依頼の際、バーが空洞構造であることをご確認ください。製品によっては、中に異金属が入っていることがあります。そのままアルマイト処理することも可能ですが、処理によるダメージが懸念されます。その場合、弊社ではクレーム等はお受けできませんのでご注意願います。
- 5 アウターチューブで、インナーチューブ側に別部品が被さっているタイプのパーツがあります（主にモトクロス系）。このタイプは、中で鉄のCリングで止まっている場合があり、アルマイト処理によりCリングが溶けてパーツが外れてしまう恐れがあります（圧入で組み込まれているものに関してはそのまま処理いたします）。ご依頼の際に外して送っていただくか（別部品になりますが、パイプの一部なので同梱可）、そのまま処理する場合は、弊社ではクレーム等はお受けできませんのでご注意願います。
- 6 サスペンションパーツのアウターチューブで、内部にスライドメタルが残るタイプのパーツがあります。そのスライドメタルは異金属のため、そのまま処理すると溶けてしまう恐れがあります。別サービスの「マスキング処理」を行わせていただくか、そのまま処理する場合は、弊社ではクレーム等はお受けできませんのでご注意願います。また、純正の正立タイプのアウターチューブに関しては、オイル通路を塞ぐためのボールが圧入されている場合があります。その場合は「マスキング処理」等もできませんので、溶けてしまった場合にご自身で対処できる方以外は、ご依頼をお控えください。
- 7 アウターチューブ（オーリズ製正立・倒立サスペンションのみ 純正鋳物不可）向けのサービスで、パイプ内部の「マスキング処理」を¥5,000/1本（税抜）にて承ります。内部形状によりお受けできない場合、また治具製作のため納期が延長する場合がございますので、ご希望の方はご依頼前にお問い合わせください。
- 8 お送りいただくパーツは、お手数ですがお客様で十分な洗浄をお願いいたします。アルマイト処理の工程上、弊社でも洗浄はいたしますが、ネジロック剤や貫通していないねじ穴等に付着した油分やグリス等は完全に落ちない場合があります。それらの異物がマスキング効果となり、また処理工程上のどこかで垂れてきた場合、アルマイト不良（染めムラやはじき等）の原因となります。このような場合、弊社では責任を負いかねますのでご注意願います。
- 9 再アルマイト処理をする際、お客様ご自身でアルマイトを剥離することはお勧めいたしません。弊社では、再アルマイトはアルマイト剥離を含めたお値段で行っております。アルマイト剥離も仕上がりが非常に左右される工程の一つです。お客様ご自身で剥離作業を行った場合「アルミの表面が荒れた」「表面の色がおかしくなった」等の問題が起きる可能性があります。このような場合、弊社では責任を負いかねますのでご注意願います。
- 10 再アルマイト処理はアルミの材質によって仕上がりが非常に左右されます。また現在の部品の現状がそのまま反映されます。レーザー加工されているパーツは再アルマイトすることにより消えてしまいます（文字跡は残ります）。予めご了承ください。
- 11 現在使用しているパーツにキズや腐食等がある場合、そのままアルマイトがかかるため、キズや腐食痕、打痕等は消えません。再アルマイトによってパーツが新品同様のことを保証するものではありません。
- 12 両端が塞がったパイプ材をご依頼のお客様は穴開けの位置をご指定の上ご依頼ください。アルマイト処理の特性上、水抜き用の穴を開けさせていただきます（穴径4mm程度・パイプ1本に対して両端2箇所）。穴開け加工が出来ないパーツはお受けすることができません。また穴開けの位置が明記されていないパーツに関しては弊社にて位置を決めて開けさせていただきます。
- 13 弊社の過失によりアルマイト処理に不具合等が生じた場合、原則として該当品の処理費用の保証のみとさせていただきます。その他の二次的責任に関しましては保証外とさせていただきます。予めご了承ください。

納期に関する注意点

- 1 納期に関しましては、通常弊社到着後1週間程いただいております。必要事項に記載漏れ等のある場合は、納期が延長しますのでご注意ください。
- 2 到着後、検品の際にそのままアルマイト処理できないパーツ（異物が付着した物、塗装された物、等）があった場合、お客様に確認の連絡をさせていただきます。その場合、作業中断のため納期も延長しますのでご注意ください。